

2024年12月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ『演奏者を○で囲んでみたジャケット♪』 ♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと	
☆	1	日	08227	ファースト・デート	スティーヴ・ウォルフ ナンシー・キング	ジャック・シェルドン、レイ・ブラウンらベテランが脇を固めたスウィングン・ジャズ・ボーカル作品。78年発表。
	2	月	04249	ナウ・ヒー・シングス、ナウ・ヒー・ソブス	チック・コリア	ミロスラフ・ヴィトウス、ロイ・ヘインズを伴った当時27歳のチックにとって初のピアノ・トリオ作品。68年録音。
	3	火	—	展示入れ替え作業のため終日休館		
	4	水	—	休館日		
☆	5	木	04469	スピリット・オブ・1976	エミール・リチャーズ	ハリウッドのジャズ・クラブで録音されたライブ盤。ビッグバンド・ジャズやカリビアン・ジャズなど収録。69年録音。
☆	6	金	00654	ノース、サウス、イースト…ウェス	フランク・ウェス	ピアノ奏者のスケジュールが合わなかったため、ピアノレス・リズム・セクションとなった作品。56年録音。
	7	土	01856	ライズ・アンド・シャイン・ライヴ・アット・ジ・アケタズ	板橋 文夫	「アケタの店」でのライヴ音源。ファースト・アルバム『濤』よりも早く録音していた実質的なデビュー作。75年録音。
	8	日	04182	ジョニー・スミス・カレイドスコープ		ザ・ベンチャーズの大ヒット曲「急がば廻れ(ウオーク・ドント・ラン)」の作者によるセルフ・カヴァー収録。67年録音。
☆	9	月	03904	アンティークイティ	ジャッキー・マククリーン マイケル・カーヴィン	自身のレコーディング・キャリアで初めてリズム・セクションからピアノ、ベース双方を外して録音した意欲作。74年録音。
	10	火	03561	ア・チャイルド・イズ・ボーン	峰 純子	サド・ジョーンズの目にとまり、急速レコーディングが実現する事になった自身のデビュー作。75年録音。
	11	水	—	休館日		
	12	木	05208	テトラゴン	ジョー・ヘンダーソン	2つのシンプルなワンホーン・カルテット編成で録音した楽曲をまとめた作品。67、68年録音。
☆	13	金	02197	ミスター・ジャズ	キング・ブレジャー	初期のジャズ・ヴォーカルを代表する洪声ヴォーカリストの名盤。62年発表。
	14	土	00363	ザ・ルイス・ヴァン・ダイク・トリオ / カルテット		当時、急速に頭角を現していた若手ミュージシャンを前面に押し出したセッション。64年録音。
			—	19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「ビッグバンドに支えられた歌心あふれるピアノ」アール・ハインズ『ワンス・アポン・ア・タイム』		
☆	15	日	04031	ライヴ・アット・シェリーズ・マン・ホール	レス・マックヤン	大晦日に録音された作品。初期アコースティック時代の一枚。65年録音。
	16	月	04244	ジャーニー・スルー・アン・エレクトリック・チューブ	マイク・マイニエリ	初めてエレクトリック・ヴィブラフォンを使用して録音したとされる自身のソロ・デビュー作。68年発表。
	17	火	01429	ステップ!	宮本 直介	自身の初リーダー作。関西を拠点に活動していたメンバーによるストリート・アヘッド・ジャズ。73年録音。
	18	水	—	休館日		
	19	木	00411	ハッピー・プリンシパル・カルテット		イタリア国内外で人気を博し、イタリアン・ジャズの歴史の一部を形成したアコーディオン奏者の作品。71年発表。
☆	20	金	04429	ザ・カレッジ・コンサート・オブ・ピー・ウィー・ラッセル・アンド・ヘンリー・レッド・アレン		マサチューセッツ工科大学で録音されたアルバム。アレン(tp)にとって最後のレコーディング作品。66年録音。
	21	土	02836	サウンド	ロスコー・ミッチェル	自身の初リーダー作。伝統的なジャズ楽器に加え、リコーダーやトイ楽器などを導入したフリージャズ。66年録音。
♣	22	日	05790	ポップ・アーティストリー	サラ・ヴォーン	ビートルズやバカラックのヒット・ソングを多数収録のポップ・ソング集。66年発表。
	23	月	07786	フューシャ・スウィング・ソング	サム・リヴァース	自身の初リーダー作。妻に捧げた「BEATRICE(奥様のお名前♥)」収録。64年録音。
☆	24	火	09973	ブルズ・アイ!	バリー・ハリス	ピアノ・トリオやソロ作が多い自身にしては珍しい、6人編成の作品。68年録音。
	25	水	—	休館日		
	26	木	02550	ジャズ・オブ・2・シティーズ	ウォーン・マーシュ	自身の初リーダー作。テッド・ブラウンとの息の合ったツイン・テナーが心地よいクール・ジャズ。56年録音。
	27	金	07930	ワールド・サクソフォーン・カルテット		あらゆる形態のブラック・ジャズを総括的に演出して再現するWSQの代表作。80年録音。
	28	土	00523	ラン・ブレイク・ブレイズ・ソロ・ピアノ		ユニークな解釈のスタンダード・ナンバーなど、個性的な演奏が続く自身の初リーダー作。65年録音。
	29	日	—	年末年始休館 12月29日(日)～1月3日(金)		
	30	月	—			
	31	火	—			

- ◆ 内田修ジャズコレクション展示室ラウンジで開催します。
- ◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。